

令和4年(2022)年1月 外来型CC 指導体制医師評価表 集計結果

【回答者数:102名】

1. 配属先のクリニカルクラークシップについて意見を聞かせてください。

診療科	①良かった点
総合診療科 感染症内科 膠原病・リウマチ内科	<p>今まで座学を中心に行っていたが、患者さんと面と向かってやりとりができたことが良かった。</p> <p>採血やバイタルサイン測定など、患者さんへの身体診察を多く経験させていただいたこと。</p> <p>初めて患者さんと直接お話しする機会を得られ、自分と患者さんの感覚のずれを知ることができた。</p> <p>総合診療科で様々な患者が来て、色々詳しく教えて頂きました。</p> <p>総合診療科だったので先生方も授業で習った通りのカルテの書き方だったのでとてもカルテを書きやすかったです。</p> <p>毎回違うアプローチが必要な初診患者を担当させてもらえて、勉強になった。</p>
耳鼻いんこう科	<p>丁寧に指導していただけた 患者さんにも快く協力いただき、充実した実習になった</p> <p>先生方が学生を常に気にかけてくださっていて、質問があればすぐ出来たところがとても良かった。</p> <p>診療科の特性上、症例数は少なかったのですが、その症例に対しての間診のフィードバックや疑問への解答、電子カルテ記載のチェック、そして見本となる外来の間診と学ぶ所が多く良かったです。</p>
放射線治療科	<p>先生が優しく指導して下さった点</p> <p>問診をたくさんさせてもらった。</p> <p>問診をさせてもらってとても勉強になった。</p>
脳神経外科	<p>実際に問診をすることで、色々な性格の患者がいることを学べた。当てはまれば早期の手術の適応となることを優先的に聞くことも重要だと学んだ。(排便排尿障害など)</p> <p>問診の機会を与えて下さった点。</p> <p>医学知識がまだまだ足りないため実際の診察はほぼほぼ体験できなかったが、患者とのコミュニケーションの取り方についてはよく勉強することができた。</p> <p>分からないところを質問すると、しっかりと基礎から教えてくれた。皆さん優しくかったです。</p> <p>補助なしで1人で問診を行ってカルテまで作成する経験ができたこと 先生方が丁寧にアドバイスして下さったこと</p> <p>今までの医療面接の練習を活かすことができたこと。また、医療面接の型に当てはまらない患者さんへの対応を学べたこと。</p>
眼科	<p>特になし</p> <p>外来の間診をできたこと</p> <p>眼科の初診患者さんの問診を取らせて頂き、問題点をフィードバックして頂いた点がよかったです。問診の際には、時系列に問診すると聞き逃しが少なくなると助言頂きました。</p> <p>診察室内で検査をするので、画像をたくさん見れてよかったです。</p> <p>先生方の年齢が自分と近いこともあったのか、質問に対して親身になって教えて下さったこと。</p>
整形外科	<p>積極的に指導してくれる先生が多かった</p> <p>実際の間診を経験できたこと。</p> <p>電子カルテの記載の仕方、問診の仕方を実践を通して理解出来た点 医師だけでなく看護師や事務員の方と接して将来の現場の雰囲気を感じ取れた点。</p> <p>先生方に丁寧に指導して頂いた。</p> <p>初診の患者さんの問診のやり方を理解できたこと、電子カルテの書き方を学べたこと</p>
女性診療科	<p>丁寧に教えてくれた。</p> <p>問診を体験することができました。</p> <p>忙しい中でできるだけ患者さんの予診のさせていただけました。疾患や考えるべきリスクの解説をしていただけました。</p> <p>自分が初めて本当の患者さんと話す機会だったので、緊張しましたが、今後につながる良い経験になった。また、改善点や、次のユニット型CCで活かせることを見つけられた。</p> <p>患者さんに問診することができ、身が引き締まる思いをすることができた点。</p>
消化器外科 肝胆膵外科	<p>問診の際に毎回後ろに先生がついていただきそのあとにフィードバックがあったので自分の反省点がすぐにわかりました。</p> <p>病状の説明や問診後のフィードバックを丁寧にくださって勉強になりました。</p> <p>指導医の先生が皆親切で、優しく良かった点や改善すべき点を教えて頂いた点。</p> <p>患者さんと実際に話してそのあとすぐにフィードバックをもらえたこと</p> <p>患者さんを問診した後に、フィードバックを頂け、勉強になりました。 本診で担当医師が実際にどのような対応をしているのか見ることができたのもよかったです。</p>
皮膚科	<p>実際に患者さんを目の前にして問診を行うことができ、人の立場に立って話すことの大切さが分かりました</p> <p>忙しい所沢山初診の患者さんを回して頂いたので、練習出来る機会が多かった</p> <p>先生方がよく教えてくれた。</p> <p>テキストを貸していただき、いつでも調べられる状況だった。</p> <p>お忙しい中、時間を割いて丁寧に説明してもらえたことと未熟な自分の話をよく聞いてくださって、どこが足りないかを具体的に指摘してもらえたこと。</p>
形成外科	<p>どの先生も質問したら丁寧に答えてくれました。</p> <p>医療の現場を知れたこと。</p> <p>配属先の先生方が非常に親切で患者さんの症例に対し丁寧にわかりやすく説明してくれたところ。</p> <p>先生方がたくさん教えてくれて親切だった</p> <p>OSCEでは型通りの問診だったが、型にはまらない柔軟な対応が求められる臨床の間診を経験できた点</p>

診療科	①良かった点
心臓血管外科 乳腺内分泌外科 呼吸器外科 小児外科	<p>私たちの質問に対しても、とても丁寧に答えてくださった。</p> <p>先生のフィードバックや診察の仕方が大変勉強になりました。</p> <p>実際の現場での問診や、カルテの書き方を深く学べた。勉強していた疾患の、実際の患者さんを見たことは大変勉強になった。</p> <p>4つの科が集まった場所での実習だったため、行く日によって行く科が異なり勉強になりました。先生方も非常に丁寧に教えてくださり、質問もしやすく学びやすい環境で、良かったです。</p> <p>問診や先生の診察など一度見れたことで今後どのようにするといいのかなんとなくが理解できた。</p>
循環器内科 呼吸器内科	<p>問診のポイント、カルテの記載方法など事細かに教えて頂いた点です。</p> <p>問診後に他にどのようなことを聞けばよかったのかフィードバックしてくれたこと</p> <p>コロナの濃厚接触者のため実習に行けてません。</p> <p>実際の患者さんに話を聞く際、osceのようにうまく話してくれる患者さんではないこともあるのでclosed questionも大事だと気付けたのでよかったです。</p> <p>疾患に関する知識やカルテの記載方法など、多くのことを勉強することができた。</p> <p>様々な症例を体験出来た。</p>
生活習慣病・ 糖尿病センター 腎臓内科 骨・内分泌内科	<p>多くの症例に当たれました。</p> <p>問診を実践できて良かった。</p> <p>たくさん症例を取らせていただいて、勉強になる部分が多かった。</p> <p>とても親切な人が多かった</p> <p>実際に腎臓内科の先生方の問診のコツなどを聞くことができた</p>
脳神経内科	<p>病歴聴取のみならず、今後の患者の治療計画などに関しても詳しく教えていただいた。</p> <p>初日から先生や班の他の人は付かず、1人で問診を行ったので、より真剣に取り組むことが出来たこと。先生方の問診に同席し、自分の問診との違いを確認できたこと。</p> <p>実際に患者と接することが出来た点</p> <p>初めて実際に患者さんに問診を行い、気をつけなければいけない点や難しい点を十分に学ぶことができた</p> <p>患者様の問診を取るの初めてだが、病院関係者の皆様も患者様も皆協力的で充実した2週間を終えることができた。</p> <p>実際に問診をとらせていただいて先生方のご指導もいただいて、たくさん発見があり課題が見つかった。先生も看護師さんもとても優しくあった。</p>
消化器内科 肝胆膵内科	<p>先生が真摯に教えてくれた。病気の事について、たくさん学べた。</p> <p>必ず初診の患者さんを当てていただき、計5回の問診をとれたことが良かったです。カルテ記載時間を確保していただき、スムーズに症例検討会での発表ができたと思います。先生に疑問点を聞きやすい雰囲気であったと思います。</p> <p>スタッフが全員優しくわからないことを丁寧に説明していただきました。カルテの記載方法もかなり勉強になりました。</p> <p>問診のスキル上達につながった</p> <p>毎回、患者さんの状況について指導医の先生が丁寧に解説をして下さった。</p>
血液内科 造血細胞移植科	<p>毎回医療面接前に鑑別疾患をあげる時間があり、自分たちで鑑別診断を考えた質問を用意できたところ。</p> <p>鑑別疾患をたくさん考えてから問診を行う事が大切だと知ることができました</p> <p>毎回初診の患者を紹介していただけたところ</p> <p>実際の患者さんの問診をする事で限られた時間で必要な情報を聞くことの重要性を理解しました。また、得られた情報から疾患を鑑別する方法を学びました。</p> <p>先生が鑑別疾患、それぞれについて詳しく解説してくれた点。</p>
小児科・新生児科	<p>実際の患者さんの問診をとるのは緊張したが、机上でおこなう学習より、より深くその疾患について知ろうとおもう動機ができた。</p> <p>新生児への対応を生で勉強できた。</p> <p>実際に問診できた点。</p> <p>外来でどのような患者さんがくるかわかり、また先生の診察の様子もわかってよかったです。</p> <p>少人数で丁寧に教えていただいた</p>
泌尿器科	<p>問診後に先生から聞くべきだった点や聞かなくてもよかった点、重要な医学知識等のフィードバックがあった点</p> <p>実際の患者さんと話せた</p> <p>指導医の先生方が個々の症例についてわかりやすく説明して下さったこと</p> <p>症例について説明を受けられた。</p> <p>実際予診をとれたことが良かったです。緊張もしますが、初めての実践を行って少しほっとしました。また、症例に対しての知識も教えて頂き貴重な経験になりました。</p> <p>先生の意見がすぐに聞けたところ</p>
神経精神科	<p>学生自身で問診を行うことができなかつたが研修医の方の問診の見学ができ、同時にその症例について考え話す機会があり良かったです。また診察の際には専門医の先生方が丁寧に病気の状態について教えて下さり勉強になりました。</p> <p>真近で問診を見学することができた。</p> <p>先生から疾患の解説を臨床を踏まえて説明していただいた点</p> <p>写真だけでなく外来まで、患者さんの背景を説明して非常に理解しやすかった点。</p> <p>外来がどのような感じで行われてるかわかることができる点</p>
麻酔科	<p>問診する前に外来の見学をさせて頂いて、実際にどう自分が問診すればいいかイメージが付きやすかった。</p> <p>プレゼンについて学べた。</p> <p>プレゼンの指導が手厚く、分かりやすかった。</p> <p>麻酔を行う意義など丁寧な指導を受けることができた</p> <p>コロナ対策をしっかりとしていた点や、発表だけでも丁寧に教えていただいた点。</p> <p>自宅待機であったため評価が難しいです。</p>

診療科	②改善すべき点
総合診療科 感染症内科 膠原病・リウマチ内科	<p>特になしです。</p> <p>配属される科の特徴についての予備知識があるとより準備がしやすかったと思う。</p> <p>特になし</p> <p>特になしです。</p> <p>集合して受付の人によろしくお願ひしますと挨拶する際に毎回担当の先生誰ですかで聞かれるので、当日担当する先生を事前に把握できたら良かったと思います。</p> <p>なし</p>
耳鼻いんこう科	<p>特になし</p> <p>担当できた患者さんが一日一人だったので、もう少し色々経験できればより良いと思った。</p> <p>特にありません。</p>
放射線治療科	<p>特になし</p> <p>先生によってプレゼンをしたりしなかったりだった。</p> <p>特になし</p>
脳神経外科	<p>OSCEでは、聞くべき項目を覚えて試験に臨んでいたが、実際の間診では聞くべきことを臨機応変に変えながら問診を進めなければならなかった。オープンエスチョンと狙った質問の使い分けをできるようにならないといけなかった。</p> <p>特に無いです。</p> <p>特になし</p> <p>症例発表会の拘束時間が非常に長い。毎日3時間まだ勉強しきれていない分からない範囲を聞くのなら、自分が行ってる科の勉強時間に充てたかった。また質問に手を挙げたとしても、人が多過ぎて当たらない。多すぎるせいで、質疑応答2分間という設定が守られず、いつも時間が押していた。</p> <p>ないです</p> <p>特になし。</p>
眼科	<p>総合診療科以外の科を担当している班はかなりやりにくかった印象を受けた</p> <p>特になし</p> <p>初日に眼科に訪問したところ、眼科の先生が外来型CCのことを全くご存知ではなかったです。事前に外来型CCについて説明して頂けると、スムーズに実習に入れたかと思います。</p> <p>1週目に先生方が「外来型CC?それってなににするの?」となっていることが多かったです。</p> <p>(これは配属先の責任ではないかもしれませんが)外来型CCがあることすら連絡が回っていなかったこと。どのように学生を扱えばいいのか分かりかねてご様子だった。</p>
整形外科	<p>外来型CCのことが周知されていないように感じた。初日に実習はないが挨拶に行くようガイダンスで言われていたので行ったところ、何しにきたの?といった対応を受けた。休診の先生の代わりに指導してくれた先生が外来型CCのことをわかっていなかった。</p> <p>医師や看護師の方がカリキュラムの内容をほとんど分かっていなかったこと。</p> <p>カリキュラムの時間を外来の担当医師に伝達を十分にして欲しかった。</p> <p>診療科へ、実習内容の周知が不十分と感じるときがたまにあった。</p> <p>問診を取りながら電子カルテをかけなかったもので、できるようになりたい</p>
女性診療科	<p>産婦人科というところだったため、男子学生、かつ診察業務が忙しく、問診内容も偏りがあって、実際に問診できたのは各学生1人だけであった。産婦人科の方に相談して、学生を受け入れられる条件を整えてほしい。</p> <p>特にありません。</p> <p>とくになし</p> <p>特にありません。</p> <p>OSCEでも練習はしたが、もう少し実践的な練習をしてから臨みたかった。</p>
消化器外科 肝胆膵外科	<p>どうしようもない点ですが、初診の方が少なく第一週は問診をできませんでした。</p> <p>特になし</p> <p>科の特性上仕方ないと思いますが、他のところを回っている同級生は初診のほかに身体診察や処置の補助をさせてもらったと言っていたので可能ならそういったこともできたら嬉しかったです。</p> <p>科にやってもどうしても体験できる症例数が違うこと</p> <p>特になし。</p>
皮膚科	<p>配属先の先生方には大変よくしていただきました</p> <p>実習内容の連絡が行き届いていなかったらしく、初日2日目とバタバタした</p> <p>初日に外来の先生方に周知されていなかったようなので、連絡をあらかじめ入れたら良いのか、入れておいてもらえるのかははっきりしておいてほしかった。</p> <p>特になし</p> <p>なし</p>
形成外科	<p>特になし</p> <p>特になし。</p> <p>初診の患者さんがいない日があったので残念であったところ</p> <p>初診の患者さんがいない場合どうするべきか、予め学務課から指示してほしい</p> <p>特になし</p>
心臓血管外科 乳腺内分泌外科 呼吸器外科 小児外科	<p>先生方に実習のことについて説明しておいて欲しい。</p> <p>学務課?からの連絡が配属先に来ていないことがあったため、予め連絡をして頂けたらと思います。 また数回、診察の後に問診ということがあったため、そのあたりが改善されますとより良くなると思います。</p>

診療科	②改善すべき点
心臓血管外科 乳腺内分泌外科 呼吸器外科 小児外科	<p>症例発表会は、数を減らして一つ一つにかかる時間を長くすればもっと理解が深まるかなと思った。</p> <p>特に思いつきません。</p> <p>問診の際の聞き漏らしをなくすこと。</p>
循環器内科 呼吸器内科	<p>特にないです。</p> <p>assessmentの書き方をもう少し詳しく教えて欲しかったです</p> <p>コロナの濃厚接触者のため実習に行けてません。</p> <p>特にありません。</p> <p>特になし</p> <p>特になし。</p>
生活習慣病・ 糖尿病センター 腎臓内科 骨・内分泌内科	<p>医学生への患者紹介が最も早くて9:30、多くは10:00-11:00に来ますので早めていただくか、集合時間を遅らせるかするとより学習効率が上がるかと思われます。ただし、現場ではお忙しい中で最大限のご援助をいただきましたことは特記させていただきます。</p> <p>特に無し</p> <p>もう少し指導医によるフォローがあっただけ良かった。</p> <p>特になし</p> <p>特に無し</p>
脳神経内科	<p>特になし</p> <p>特になし。</p> <p>特に無し</p> <p>特になし</p> <p>特に思い浮かばない。</p> <p>特に思いつかない。</p>
消化器内科 肝胆臓内科	<p>特にないです。</p> <p>病院実習1日目で何もかもわからない状態で、周りのサポートが受けられず、どうすればいいかわからない状態があったので、医療スタッフの皆さんに、「本格的な病院実習自体が初めての学生だ」と言うことを周知してほしいと思いました。</p> <p>患者さんに許可を取るのには難しいとは思いますが、身体診察もやってみようと思いました。</p> <p>特になし</p> <p>コロナが増えているので症例発表会はオンラインで行うべきだった。</p>
血液内科 造血細胞移植科	<p>1日に1症例のため、実習が4日間だと5症例に達しないところ。</p> <p>特にありません</p> <p>特になし</p> <p>先生がカルテを書いていない例ではカルテを書くのがとても難しかったので、カルテを書くようにしてほしいです。</p> <p>扱った症例が少ない点。</p>
小児科・新生児科	<p>初診患者さんがかなり少なく、他の班に比べて学習機会が少なくなりました。</p> <p>初診の方がこの2週間おられなかった。</p> <p>型通りにするだけでなく患者さん個人個人に合った質問をする。</p> <p>初診がないことが多かったため、なかなか問診とかは難しかったです。</p> <p>特になし</p>
泌尿器科	<p>診療科によって初診患者の数に差があり、経験があまり積めない診療科に配属される場合もある点。また、2時間30分待機したが学生による問診が可能な初診患者が誰もいない日があった点。</p> <p>医師との連携を深めたい</p> <p>特にありません</p> <p>特になし</p> <p>特に不満等ありませんが、もし出来るならばOSCEで学んだ問診の型と、実際の現場での型の違いについて教えてほしいです。</p> <p>外来型CCIについて、泌尿器科の職員の方全員に知らせるべき。</p>
神経精神科	<p>科の特徴的に問診の取り方、患者の接し方など難しいぶん問診が出来ないのとは仕方ないと思いますが、どのように問診をとることが大切かなど教えていただきたいです。</p> <p>患者さんと直接話す機会が少しでもあれば良かった。科の特性上難しいことは承知ですが。</p> <p>精神科は問診が難しいので研修医の先生が担当されています。それは仕方ないことなのですが、当然私は初診患者問診の機会が他の班と比べると少ないです。カリキュラムとしては不適切である点があると思います。また外来型実習の概要が実習先に正確に伝わっていないと感じるところもありました。</p> <p>特になし。</p> <p>スケジュールに無駄な時間が多いような気がした。AならAだけで検討会やって、BならBだけで検討会やってほしいと思った。もしくは、全員で動けば1週間で終わる。</p>
麻酔科	<p>特にないです。</p> <p>特になし</p> <p>特になし</p> <p>特になし</p> <p>特になし。</p> <p>自宅待機であったため評価が難しいです。</p>

診療科	③カリキュラムへの提言
総合診療科 感染症内科 膠原病・リウマチ内科	<p>とても良いカリキュラムで多くのことを学ばせていただきました。本当にありがとうございます。</p> <p>問診→カルテ作成→発表&質疑応答という一連の流れを通して、1人の患者さんに対して最後まで責任を持つ訓練になったと思う。1つの症例から、どんな症状があるか？鑑別疾患は何か？どんな検査が必要か？治療方針は？疾患との関連は？この数値の意味は？等々を分かりやすく説明できるレベルまで調べたり考えたりする機会になった。その結果、自分の医学知識をより深めるとも良い機会になったと強く感じた。 student doctor でない低学年であれば患者さんへの問診は難しいかもしれないが、カルテを作成して発表するという機会は2, 3回生の頃にもあって良いのではないかなと思う。</p> <p>特になし</p> <p>特にないです。</p> <p>特にないです</p> <p>なし</p>
耳鼻いんこう科	<p>特になし</p> <p>特にありません。</p> <p>外来型CCでは回る科は1つだけなので、希望を募ってもいいのではないかなと思いました。</p>
放射線治療科	<p>特になし</p> <p>特になし</p> <p>特になし</p>
脳神経外科	<p>症例検討会の時間が長くて、特に午前中が実習だった日はどうしても疲れが目立ってしまった。 次の日にプレゼンを控えているとなるとかなりキツかった。</p> <p>特に無いです。</p> <p>外来実習に行く科を自分で選択できると良いと思う。</p> <p>実習をa,bどちらかが行くように、症例発表会もa,bどちらかが出席という形で良いのではないかなと思う。</p> <p>ないです</p> <p>特になし。</p>
眼科	<p>2週間は長すぎる</p> <p>良いと思う</p> <p>外来型CCでは、電子カルテの書き方や、症例報告の仕方等、CCをするにあたっての基本を教わることができ、非常に有意義でした。</p> <p>実習時間内で予診までしか見られないことが多かったので、予診を取った患者さんの本診も見れるとより勉強になると思います。</p> <p>外来型CCについての軽い説明の場を、該当科の代表者に設けた方が、より現場に即した実習になるかなと思う。</p>
整形外科	<p>お忙しいかもしれませんが、病院の先生全体にCCのことを説明した方が良いと思います。</p> <p>学生側にも医師側にももう少し実習内容の説明をしてほしかった。</p> <p>2週間のうち、後半の1週は問診しながら電子カルテを記入する練習や触診、徒手検査も積極的に出来ればと感じた。</p> <p>特になし</p> <p>特になし</p>
女性診療科	<p>症例検討会はさまざまな診療科の発表を聞いてすごく有意義だった。ユニット型にもぜひ取り入れてほしい。特にコロナで病棟に行けなくなるのであれば。</p> <p>特にありません。</p> <p>科によって内容が違っているので</p> <p>非常に良い経験になりました。</p> <p>女性診療科の問診はかなり特殊なので、来年からは違う科にした方が良いと思う。</p>
消化器外科 肝胆膵外科	<p>初診の多い科と少ない科で人数配分を変えれば症例数のアンバランスが改善されるのでは、と思いました。</p> <p>特になし</p> <p>このタイミングで外来型CCをできて良かったです。特に提言はありません。</p> <p>コロナ禍で、濃厚接触者、陽性者が多数出てるなか100人規模で3時間密室なのは正直ありえないで改善して欲しい カルテの関係上難しいかもしれないが、オンラインの形式も検討して欲しい</p> <p>特になし。</p>
皮膚科	<p>自身の配属先では問題ありませんでしたが、配属先によっては患者様の精神的都合により、ほとんど問診をとることができないところもあつたようです。患者様のご都合ですので仕方のないことではございますが、救急救命科のように外来型CC対象の科を考慮していただきたいと存じます。</p> <p>2週間の日程なら1週間ずつ二つの課を回れた方が良いと思った。自分は皮膚科だったが、他の課と違いすぎてこれから別の課に活かすことが難しいと感じた。</p> <p>午後からの発表会を、2グループぐらいに分けたほうが良いと思う。</p> <p>特になし</p> <p>なし</p>
形成外科	<p>特になし</p> <p>特になし。</p> <p>とてもいい実習で勉強になりました。</p> <p>ユニット型が始まる前にプレゼンや問診の練習ができてすごくよかった</p> <p>特になし</p>
心臓血管外科 乳腺内分泌外科 呼吸器外科 小児外科	<p>特になし</p> <p>非常に勉強になる実習でした。ありがとうございました。</p> <p>特になし</p>

診療科	③カリキュラムへの提言
心臓血管外科 乳腺内分泌外科 呼吸器外科 小児外科	グループaで2人組の班と、グループbで3人組の班では、グループaの方が一日実習回数が多いことも重なり、担当できる初診患者さんの数に差ができたと思います。グループaの方を3人組にしたほうが良いと思います。 とても勉強になりました、
循環器内科 呼吸器内科	特になし 特になし コロナの濃厚接触者のため実習に行けてません。 取り組みやすいカリキュラムでよかったです。 感染予防の観点から、症例発表会はオンラインか、少なくとも教室の人数を制限して行うべきだと思う 特になし。
生活習慣病・ 糖尿病センター 腎臓内科 骨・内分泌内科	他の班では、初診がほとんどない科・予診を学生が診れない科もいくつか見られました。学生の配分について要検討かと思います。例えば、第二内科配属は私たち2名でしたが初診は3-4人とかなり多いようでした。当科への配置は4-5名でも良いかと思います。 特になし とても意義ある2週間でした。 特になし 特になし
脳神経内科	実際に外来型CCで配属される科を自ら選択出来ればなお良い。 特になし。 特になし とても為になる実習だった。しかし、このご時世なので症例検討会は半分ずつに分けて行う等の配慮があれば良かったと思う 症例発表の時間が長すぎるように感じられる。欲を言えば問診の時間をもう少し長くして欲しかった。 Aチームだけ実習が1日多く、差があるのはいかがでしょうか。
消化器内科 肝胆膵内科	特になし 初日にカルテの書き方や発表の仕方を学ぶ時間があつたのはとても有意義でしたが、時間が長すぎて集中力が切れてしまいましたので、2時間ほどにしたら良いのではないのでしょうか。また、症例検討会は13:00スタートの方が良いと思います。この2週間でカルテ記載スキルやプレゼンテーションスキルが向上したのを実感できたので、このままユニット型CCの前に、外来型CCを実施すべきだと思います。 症例検討会はレベルが高く、質問の機会も多かったのでのいい刺激になりました。 特になし コロナが増えているので症例発表会はオンラインで行うべきだった。
血液内科 造血細胞移植科	実習の回数を同じにしてほしいです。 特にありません 特になし 特にありません。 症例検討会が長い。
小児科・新生児科	可能であれば実習先を2か所/選択式にしてほしい。症例検討会は間違いなく勉強になり積極的に参加していましたが、間伸びしている感があった。ユニット型ccと班員が違う意義が不明。 実習生に対し完璧とはいかずとも、段階的に(初歩的な部分から)問診が取れるような仕組みが必要だと感じた。 特になし 外来型で少しでも、行った科でどのような疾患を扱っているのか、また症例検討会で何科でどの疾患を扱うのが少しでもわかってよかったです。 特になし
泌尿器科	2週間あるので、1週目と2週目で診療科を変えてもいいと感じました。 特になし 特にありません とくになし 上と同じではありますが、OSCEで学んだ問診の型と、実際の現場での型の違いについて教えて貰いたいです。実際の現場では多くの人が診察を待っておられ、一人一人の問診に使える時間というのも大切だと感じました。 外来型CCは、カルテの書き方や問診で重要なことなど様々なことを知ることができてよかったです。
神経精神科	特になし 特にありません。 改善すべき点と同様 コロナが蔓延している中、症例検討会を1部屋で毎日全員参加で行うのは感染リスクも高いので、オンラインもしくは人を分けて実施すべきだと思う。 改善すべき点と同じ
麻酔科	「麻酔科の問診」ということで、最初はどんなことをするのだろうと想像が付きませんでしたが、近くで診察を見させて頂くことでオスキーの時に学んだことよりもさらに実践的な問診の仕方を学ぶことができました。 特になし 特になし ユニット型CCへの導入として素晴らしいカリキュラムだと思う 特になし。 自宅待機であったため評価が難しいです。

2. 次の質問の答えに該当する項目を選んでください。

- ① 修得すべき項目が説明されたか？
- ② 患者数や疾患の種類は適切であったか？
- ③ 病歴聴取の機会が十分に与えられたか？
- ④ 身体診察の機会が十分に与えられたか？
- ⑤ 症例提示の機会が十分に与えられたか？
- ⑥ カルテを記載する機会が与えられたか？
- ⑦ 医療手技を行う機会が与えられたか？
- ⑧ 診療方針について自分なりに意見を述べる機会が与えられたか？
- ⑨ 医学知識をよく学べるように適切な援助が受けられたか？
- ⑩ 指導した医師のベッドサイドでの患者さんの接し方は模範として適切であったか？

